

2.10.1

考へ方には賛成であるが、これを誰がアピールしていくかということは、地方自治体の長から総務員等に依頼すべきものではなく、有志の方々がすすんで展開すべきものと考ええる。

農機具の共同化



これからの農業は大型機械で...

農機具の大型化が進むなかで、購入経費が農業者の大きな負担となっている。この解決策として、農業機械を町有化し、貸し出す方式を考へないか。

農業の近代化を進めるうえで、大型機械による農作業の省力化は極めて重要だ。しかし、農業機械の町有化を考

えるとき、農作業（稲作の場合）が一時的に集中するので数多くの機械を確保する必要が生ずる。町としては、各地域ごとに営農組合の育成を図り、農業機械の共同利用をすすめていきたい。

米の自由化反対

町議会では、6月に「米自由化反対の意見書」を政府関係機関に送付したが、全国町村会長の呼びかけや佐原市の「米自由化反対都市宣言」に呼応して、当町でも「米自由化反対宣言」をすべきと思うが。

全国町村会から各町村に指示が流れてきている。当町においては、地元選出国会議員に自由化反対の要請をしたが、郡・県町村会等の機関において一斉に反対宣言の運動を実施していくよう努めたい。

農業用水路

農業用水路の掘削により、隣接する宅地の一部が崩れてしまった。町で復旧できないか。

農業用水路は、大総地区

と横芝地区の一部の地域を除いて、山武郡東部土地改良区が管理している。崩れた原因など事実関係を調査し、水路管理者と協議したうえで対応策を見出したい。

坂田池公園の将来像

坂田池周辺に計画中のスポーツ公園は、今後どのような運動施設を整備していくのか。

野球場のほか、総合グラウンド、テニスコート、ゲートボール場等を考へているが、具体的には町体育協会等と協議しながら進めていく。



工事が進められている坂田池周辺

平成元年度 山武郡市広域行政組合歳入歳出決算

一般会計の決算状況は歳入24億8,807万円、歳出総額23億7,854万8千円で差引き1億952万2千円となり、翌年度に繰越しました。収支額の前年度比較では、歳入4.3%の増、歳出5.3%の増となっております。

